

『風は南から』

令和6年度 校長室便り
(12月25日)(第18号)



2学期が終了しました!

12月24日(火)大掃除の後、2学期の終業式を実施しました。まず、9つのコンクールや大会の授賞式を行いました。今年も皆さんの成長を感じる多くの場面を拝見できて、大変嬉しく思います。

終業式にあたり、私は1つめに、「ストーリーテリング」や「フィルターバブル」「エコーチェインバー現象」など、SNS等を通して人は情報に操作される傾向があることを認識すること、2つめに、それに左右されないために、その情報が正しいかどうかを見抜く力を身に付ける必要があること、そして、人の話を聞いた後、本を読んだり、経験を積み重ねたりすることを通して、幅広い教養を身に付けることが必要であるという話をしました。

その後、生徒指導部の上村先生からは、世間で起こっている様々な事件を他人事だと思わないで、自分が陥りやすい条件や環境を前もって考えておくこと、交通系の有留先生からは、人が危険を察知しブレーキをかけるまで8m程進んでしまうため、少なくとも10mの車間距離を取らないと、衝突は免れないという話がありました。最後に、進路指導部の中村先生からは、2学期だけでも3つの行事を行い、生徒に外から進路について考える刺激を与えたが、その後主体的に行動に移せたかどうかという問いが出されました。本年度のテーマは「主体性」。冬休みを通して自分で目標を立てて、その実現のために具体的に行動しようというお話でした。皆さんの心には何が一番刺さりましたか?

「復帰の歌」を歌う会



昨年度奄美群島復帰70周年を迎え、両町からご支援をいただき、沖永良部島の復帰運動の原動力となった「復帰の歌」の歌碑を校内に設置していただきました。先人の苦労と復帰の歌を後生に引き継ぐために、12月24日(火)終業式の後、「復帰の歌」を歌う会を実施しました。まず、同窓会の名間会長から、「復帰の歌」歌碑の建立の経緯の説明と、先人の思いを受け継ぎ、歌詞の3番にあるように、希望と情熱を持って未来に羽ばたいてほしいというメッセージをいただきました。その後、全員で「復帰の歌」を斉唱しました。これからも歌い継いでいきましょう。

第8回全九州高等学校総合文化祭 福岡大会 弁論部門 第2位入賞



12月14日(土)に福岡県で行われた弁論部門の九州大会に県代表として出場した福山玄太(2-1)さんが、第2位にあたる優秀賞を受賞しました。おめでとうございます。修学旅行の最終日に沖縄から離団して参加した大会でしたが、ハードスケジュールの中での見事な受賞です。来年の全国大会(香川大会)の弾みになりました。さらに磨きをかけて、全国大会でも上位入賞を期待しています。頑張ってください。

1・2年「沖高スポーツデイ」



12月18日(水)

は、1・2年生の「スポーツデイ」になりました。これまでは、「クラスマッチ」と称し、クラス対抗でスポーツ競技を競い合ってきましたが、学年間と男女間で

人数差が大きくなったことから、本年度は、生徒会で話し合いが持たれ、クラスと学年の枠を超えたチーム編成で、競技を競い合うことになりました。普段から先輩後輩の仲の良い沖高ならではの企画だと感心しました。

バレーボールとサッカーの2種目で競い合い、時間で打ち切って勝敗を決めるシステムになりましたので、進行もスムーズで良かったです。女子のバレーボールでは、優勝チームと先生方のチームの親睦試合もあり、最後まで盛り上がっていました。天気にも恵まれ、2学期を締めくくることが大成功に終わって大変良かったです。

進路講演会「具体と抽象とは？」



12月19日(木)1限から3限を利用して、令和6年度「進路講演会」が行われました。本年度は、講師に「細谷 功」先生をお招きして、「具体と抽象」という考え方について学ぶことができました。この講演会も沖高教育振興事業の一環で行っています。

いつもの講演会とは趣向が異なり、グループワークを取り入れたワークショップ型の講演会となり、Ice Breakの「人狼ゲーム」やActivity「自己紹介」等、楽しく参加しているようでした。

全体としては、話をする時に、相手の印象に残るようにレーザーポインター的役割の「具体」と、範囲を広げて視野を広げる「抽象」をうまく使い分けると、コミュニケーションがうまくというお話でした。数学や歴史をなぜ学ぶのか、入試対策でなぜ過去問を解くのか等も「抽象」という観点から説明してくださり、「学校の勉強は、一つひとつ実社会で具体的に出てくるわけではなくても、抽象という観点では、何でも役に立つものだ」という言葉が印象的でした。これからの授業で、何が具体で何が抽象なのかを意識すれば、理解も深まると思いますよ。

「県下一周駅伝出場」決定!



数学科の蔵満周平先生が、先日行われた第65回南日本10キロロード通信競技大会で見事6位(32分58秒)に入賞し、2月に行われる第72回県下一周駅伝の大島地区の選手として出場することが決定しました。「沖永良部高教」の名前の入ったユニフォームを着て、5日間で3回ほど出走する予定です。応援を宜しく願っています。